



自衛隊埼玉地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCES SAITAMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

十文字学園女子大学におけるキャリアデザイン講義 ～自衛官という職業を選択肢の一つとして～

自衛隊埼玉地方協力本部（本部長 1等空佐 林 弘之）朝霞地域事務所は、令和7年11月6日（木）、十文字学園女子大学心理学科学生約90名を対象に、『キャリアデザイン入門』の授業の一環として、『女性が社会で働くということ』をテーマに講義を行った。この講義は「自衛隊の概要」、「講演」、「女子トークショー」の大きく3つに分けて実施した。

当初、朝霞地域事務所長が自衛隊の概要や活動紹介を行い、講演は航空幕僚監部人事教育部募集援護課所属で心理学を専門とした業務に携わった経験を持つ女性自衛官の是永2佐より、「航空自衛隊におけるキャリア、これまでの経験及び心理に関する業務」について、自らの経験と自衛隊で心理学を活かせる場面や女性自衛官の働き方を紹介した。

最後に「現役女性自衛官によるトークショー」を行い、自衛隊のイメージと実情とのギャップ、日常の勤務や寮生活の様子、自衛隊と心理学についての関係及び仕事と育児との両立等の本音トークを繰り広げて女性自衛官の実態について紹介した。講義を終えると「自衛隊のイメージが変わった」、「チームで働く魅力を感じた」、「自衛隊で心理学が活かせるという点に興味を持った。」などの感想が寄せられた。今回の講義を企画・実施した学校担当の1等陸曹 西田洋子は、学生の皆さんに自衛隊という職業の存在、そして女性自衛官のリアルな実情を知ってもらえることができたと話す。

自衛隊埼玉地方協力本部は、「将来の就職先として自衛隊を選択肢の一つとして考えていただけるように今後も様々な機会を活用して自衛隊の魅力を伝えていくとともに、さらなる志願者の拡大を図っていく」としている。



地元ラジオ番組出演による広報活動 ～地元の皆様の自衛隊への理解を深める～

自衛隊埼玉地方協力本部（本部長 林 弘之 1等空佐）朝霞地域事務所は、朝霞市、和光市、新座市及び志木市を中心に放送しているラジオ局「FM77.5（チナコライブリーエフエム）」に植原崇仁1等陸曹が出演した。

今回、ラジオ局のご協力により、11月から12月の毎週金曜日17時から約10分間、ラジオパーソナリティからの質問形式で自衛隊の紹介をさせて頂いた。放送は全8回で構成されており、初回は、災害派遣活動以外にも地域の皆様へ自衛隊を身近な存在として感じてもらうため、自衛隊の編成や日常行われている訓練、地域交流イベント等に参加していることを紹介した。

2回目から7回目は、自衛隊の各種採用種目の概要を説明するとともに、採用以降のキャリア、昇進、身に着けられる技能等、魅力・特色等を順次紹介し、最終放送では、自衛隊員の処遇や福利厚生、さらには宿舎での生活や介護・子育て支援等の生活勤務環境について詳しく紹介した。総じて、自衛隊の魅力や採用種目要領について理解いただける内容となっている。担当のラジオパーソナリティからも、「リスナーの皆様にも自衛隊を理解していただける内容です。」とコメントをいただいた。

自衛隊埼玉地方協力本部は、引き続き多様な媒体を通じた広報活動により、自衛隊に対する理解を深めるとともに地域の若者が将来の選択肢を広げられるよう発信していく。

